

柏市新中央図書館整備基本構想
(中間報告書案)
に係るパブリックコメント

実施結果

平成19年1月23日

柏市教育委員会

目 次

- 1 パブリックコメント実施の目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 パブリックコメント実施の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 パブリックコメントの実施結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

現在の図書館本館は30年前の昭和51年3月にオープンしました。以後これまでに新しい図書館について検討され、報告書がまとめられてきましたが、実現には至っていません。

開館から30年、施設の老朽化から新たな蔵書が入りにくい状況になっています。また、時代やライフスタイルの変化で図書館に望むものも変わってきました。

このような中、皆さんからの新しい図書館の建設を望む声が増えてきていることから、今年度中を目処に基本構想をまとめることになりました。その中間報告として、新中央図書館のあり方、機能などをまとめた「新中央図書館整備基本構想（中間報告書案）」につきまして、市民の皆さんより、ご意見を募集します。今年度末には、基本構想（中間報告書案）に、事業手法などを加えた基本構想書を完成したいと考えております。その際にも市民の皆さんのご意見を募集する予定です。

- ・パブリックコメントの実施期間
 - ：平成18年12月1日（金）
 - ～平成18年12月28日（木）

- ・中間報告書案の閲覧及び配布場所等
 - ：行政資料室（市役所第二庁舎1階），教育総務課（沼南庁舎3階），図書館本館，各分館，市のホームページ（かわシティネット），希望者へは郵送

- ・意見の提出方法
 - ：新中央図書館整備基本構想（中間報告書案）に関するパブリックコメントと明記し，意見と住所・氏名・年齢を書いて，教育総務課まで郵送していただくか，教育総務課，図書館本館，各分館まで直接持参。FAX又はEメールでも提出可能

- ・意見の提出状況
 - （1）提出総数
20通
 - （2）媒体別
 - 郵送 2通
 - 直接持参 2通
 - FAX 7通
 - Eメール 9通

パブリックコメントを実施し、お寄せいただいた意見の主な内容とそれに対する市の考え方は、以下のとおりです。

【整備方針等に関すること（21件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|--|
| 「これからの図書館像～地域を支える情報拠点をめざして～（文部科学省）」に即して整備してほしい | 当該報告書における提言の趣旨を十分に踏まえて整備してまいります。 |
| 図書館の建て直しに際しては、今後30年から50年の時代変化を想定すること | 新中央図書館の整備に当たっては、想定しうることはしっかりと想定するとともに、現時点では想定し得ないことについては弾力的に対応していけるようフレキシビリティのある施設計画としてまいります。なおこのことは、最終報告書（案）の「6施設計画の基本的な考え方」において表記しました。 |
| 何十年か経過しても、内容を時代に合わせて変化していける図書館としてほしい | |
| 将来を見越して新技術に対応できる体制をとっておいてほしい | |
| 「市が建てて、市民に使わせる」ではなく「市民をお客様発想で見て」計画すること | 新中央図書館の整備に当たっては、市民の立場に立って検討を行うとともに、ワークショップやパブリックコメント等を通じて市民の意見をしっかりと聞きながら、進めてまいります。 |
| 「身近で」「安らげる」の2大特徴を細かく分解して、場所、設備、機器、ソフトはどうあるべきか、具体的実施案レベルにまで下ろして考えること | 身近で安らげる情報拠点とするための3つの視点について最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において具体的に表記しました。なお、より詳細な実施案レベルの内容等は、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。 |
| 市民が愛し、誇りに思うようなSOFT, HARDを備えた施設を、目指し | 市民に愛され、誇りに思っていただけのような施設を目指し、市民の意 |

| | |
|--|---|
| <p>て欲しい</p> | <p>見をしっかりと聞き，整備を進めてまいります。また，開館後は市民に運営等に関わっていただくことを検討しているところであり，これによって，市民に図書館を身近に感じていただくとともに，愛着をもっていただければと考えております。</p> |
| <p>新しいコンセプト及び細目が決まったら，パブリックな設計コンペをやってほしい</p> | <p>今後，検討を行ってまいります。</p> |
| <p>管理・運営をどう行うか検討すべきである</p> | <p>本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり，管理運営方法の具体的な内容等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |
| <p>効果的なPR手段を検討すべきである</p> | <p>PRは，人と人，人と情報をつなぐとともに図書館の活動を理解していただくためには，きわめて重要であると認識しているところであり，最終報告書（案）の「5 施設活動の基本的な考え方」において，広報活動等について表記しました。</p> |
| <p>地域に十分密着すること</p> | <p>地域と密着していくため，市民とのつながりやさまざまな機関や施設と連携を行いながら図書館サービスを展開してまいります。なお，このことは最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において表記しました。</p> |

| | |
|--|---|
| <p>市民参画を十分にはかること</p> | <p>新中央図書館の整備に当たっては、市民ワークショップの開催や市民アンケート等を行い、市民の声をしっかりと聞きながら、進めてきたところであり、今後も、計画段階から建設・運営にいたるまでのさまざまなケースで市民等の参加や協力を得ながら進めてまいります。</p> |
| <p>建築計画・設計へ進む際に、求める市民にのみ対応するだけでなく、広報などを使い一般市民へ積極的に情報を公開してほしい</p> | <p>新中央図書館の建設については、来年度以降に策定する基本計画等において検討を行う予定であり、広報紙やホームページ等を効果的に活用し、情報の提供を積極的に行い、市民の声をしっかりと聞きながら進めてまいります。</p> |
| <p>図書館は箱物としての建築物ではなく、機能こそが根幹である。建物はそこで働く専門員と優れた機能を覆う入れ物として捉えてほしい。奇をてらった建築の為の建築を格好いいと思わないでほしい。市民の目の届く所で、市民の意見を汲むべきところは汲んで、これからの建築計画に臨んで行って欲しい</p> | |
| <p>今の図書館は「暗いイメージ」がするため、もっと明るくカジュアルなイメージの施設にして欲しい</p> | <p>施設の整備に当たっては、市民の意見をしっかりと聞きながら進めていくとともに、開館後は市民に運営等に関わっていただくことを検討しています。そうすることにより、新中央図書館を身近に感じていただくとともに、親しみやすいイメージを持っていただけるものと考えております。</p> |
| <p>新刊書や新作映画等の貸し出しは民間事業者任せ、図書館は郷土資料、専門書や児童書など民間事業では採算が合いにくい部門に力を入れるなど、公と民間の役割の棲み分けを考慮してほしい</p> | <p>図書館の設置目的や果たすべき役割、その機能等を踏まえ、図書館として行うべきサービスを行ってまいります。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>行政資料（公文書）を図書館において開架で公開を行えるか検討してほしい</p> | <p>開架による公文書の公開は、適正な公文書の管理という観点から困難であると考えます。しかし、御意見の趣旨を踏まえ、図書館における行政資料の情報提供のあり方について、今後検討してまいります。</p> |
| <p>広くてゆったりして、その上本も揃っている図書館にしてほしい</p> | <p>新中央図書館の整備に当たっては、最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、市民に身近で安らげる新中央図書館を基本コンセプトとして表記しており、広くてゆったりとした施設であると感じていただけるよう、検討を進めてまいります。なお、図書については、資料計画に基づき、収集し、保存し、閲覧に供してまいります。</p> |
| <p>ロッカーを設置してほしい</p> | <p>ロッカーの設置については、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |
| <p>バリアのない図書館として特徴付けてほしい</p> | <p>最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、バリアフリーに配慮した施設としていくとともにさまざまな利用者のための資料を充実していくことを表記しました。</p> |

図書館の運営に当たっては、個人情報の秘密の観点から、市の事業として行うべきである

最終報告書（案）の「8 事業手法の基本的な考え方」において、民間活力を活かした①従来型（一部委託）、②指定管理者、③PFIの3つの運営手法に関するメリットやデメリット等の検討経緯を表記しました。なお、具体的な事業手法等は来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。個人情報については、運営手法を問わず、関係法令に基づき、適正に取り扱ってまいります。

【予算・財源に関すること（6件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| 財源の確保策として市民「起債」を公募したらどうか | 最終報告書（案）の「5 施設活動の基本的な考え方」において、新たな収入源に関し、さまざまな可能性を検討していくことを表記しました。具体的な内容については、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。 |
| 新たな収入源の確保に努めるべきである。 | |
| 新たな収入源の確保とは、どのような可能性を考えているのか | |
| 一回や一定期間内での2冊目以上の図書貸し出しの有料化，紛失や毀損，返却遅延に対する賠償請求の徹底，駐車場の有料化など歳入の確保をはかってほしい | 本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり，予算規模等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。 |
| 予算規模はどの程度か，また，その有効活用をどうはかるか | |
| 合併後の柏の概要を基本に，建設費の概算を提示して欲しかった | 新中央図書館の立地候補地の事業費の概算は，①柏北部中央地区（7，530百万円～7，984百万円），②北柏駅北口区画整理事業（5，855百万円～6，309百万円），③現柏市立図書館本館跡地（2，548百万円），④柏市立柏中学校内（6，496百万円～6，950百万円），⑤柏駅東口D街区第一地区市街地再開発事業（6，193百万円～6，683百万円）となっております。これらのことは，最終報告書（案）の「7 立地の基本的な考え方」において表記しました。 |

【立地・規模に関すること（10件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|---|
| 立地場所の選定に関し、交通のアクセスや周囲が読書に適した環境かを検討してほしい | <p>新中央図書館の立地候補地は、4つの条件で抽出を行い、柏北部中央地区、北柏駅北口区画整理事業、現柏市立図書館本館跡地、柏市立柏中学校内、柏駅東口D街区第一地区市街地再開発事業の5か所としました。この5か所の立地候補地を比較するため、8つの指標として、①人口、②敷地、③交通アクセス、④周辺環境、⑤都市計画等の位置付け、⑥用地の取得難易度、⑦財政負担、⑧連携を設け検討を行いました。これらのことは、最終報告書（案）の「7立地の基本的な考え方」において表記しました。なお、具体的な立地場所については、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定してまいります。</p> |
| 場所は、柏市役所のプラザ平安寄りの駐車場と公社建物を合体した土地が最適であり、利便性の原則が場所選定の要である | |
| 場所の決定については、総合的なまちづくりの一環として考え、十分に吟味してほしい | |
| 柏市の中心で車を使わなくても利用できる場所に設置してほしい | |
| 早く場所を決めてその場所にふさわしい計画にしてほしい、駅のすぐ近くにしてほしい | |
| 誰でも、気軽に、身近に行ける施設とするには、交通の便利なところが望ましいし、高齢者や子供、働く人や学生も行きやすい場所に作るべきだと思う。特に、傘をささずに行ける場所は、人にやさしい場所と思う | |
| 立地場所の選定に関し、交通のアクセスを検討してほしい | |
| 立地場所に関し、利用者の利便を考慮し、柏駅より至近距離にしてほしい | |
| 図書館の規模は1万平方メートル以上とすること | <p>新中央図書館の規模は、全国の貸出活動上位の公立図書館における専有延床面積の状況や柏市の現状等を考慮し、7,000㎡から8,000㎡と想定することを最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、表記しました。なお、新中央図書館の具体的な規模については、来年度以降に策定する基本計画等において検討し、確定し</p> |

| | |
|---|--|
| | てまいります。 |
| <p>合併後の柏の概要を基本に，建設地の場所と広さを提示して欲しかった</p> | <p>新中央図書館の立地候補地は，4つの条件で抽出を行い，①柏北部中央地区（15,667㎡），②北柏駅北口区画整理事業（4,100.99㎡），③現柏市立図書館本館跡地（2,234.07㎡），④柏市立柏中学校内7,189.80㎡），⑤柏駅東口D街区第一地区市街地再開発事業（6,956.00㎡）の5か所としました。これらのことは，最終報告書（案）の「7 立地の基本的な考え方」において表記しました。なお，具体的な立地場所については，来年度以降に策定する基本計画等において検討し，確定してまいります。</p> |

【施設の複合化に関すること（2件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|---|
| <p>図書館機能と市民の生涯学習センター機能を併せ持った施設にしてほしい</p> | <p>新中央図書館の立地候補地は、4つの条件で抽出を行い、①柏北部中央地区、②北柏駅北口区画整理事業、③現柏市立図書館本館跡地、④柏市立柏中学校内、⑤柏駅東口D街区第一地区市街地再開発事業の5か所としました。この5か所の立地候補地のうち、複合施設としての建設が可能である場所は、①、④及び⑤となっております。これらのことは、最終報告書（案）の「7 立地の基本的な考え方」において表記しました。なお、本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、付随的な機能や複合施設等の検討は来年度以降に策定する基本計画等において行ってまいります。なお、「7 立地の基本的な考え方」において提示しました5か所の立地候補地について、複合施設としての建設の可否を表記しました。</p> |
| <p>図書館は単独機能として考えるより美術館や市民ギャラリー等を含めた総合施設を目指すべきである</p> | |

【人員配置に関すること（４件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| <p>的確な回答をする司書資格者で専任職員の相談担当者を常置してほしい</p> <p>時代にあわせていけるような柔らかい頭の発想の豊かな人を配置してほしい</p> | <p>図書館が情報拠点としての機能を十分に発揮していくためには、図書館が時代の変化に適切に対応し、図書館サービスを提供していくためには、図書館職員の果たす役割はきわめて大きいものと認識しております。人員配置を含めた具体的な運営方法等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |
| <p>図書館の館長は市民から公募すること及び司書の能力を100パーセント発揮できる職場づくりをすること</p> | <p>図書館長は、図書館経営の中心を担っており、図書館サービスを大きく左右する存在であることから、任命に当たっては適材適所の観点から責任をもって任命してまいりたいと考えております。なお、現在の時点では公募は考えておりません。</p> <p>司書の能力を100パーセント発揮できる職場作りについては、本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、職場環境の整備等の具体的な内容は、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |
| <p>人と情報をつなぐ・人と人をつなぐため、素晴らしい人材こそが必要であり、読書や子育てについてのプロをきちんと配置してほしい</p> | <p>図書館が人と情報をつなぎ、人と人をつなぐためには、図書館職員が果たす役割はきわめて大きいものと認識しております。本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり、人員配置を含めた具体的な運営方法等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |

【資料の収集に関すること（8件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|--|
| <p>図書のみでなく雑誌やインターネット上の電子情報，地域のちらし等の多様な資料も収集してほしい</p> | <p>最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において柏市の文化や歴史，地域に関する資料を積極的に収集し，提供することや一般書などの印刷資料とデータベースなどの非印刷資料を組み合わせた豊富な情報を提供していくことを表記しました。</p> |
| <p>調べ物をするときに必要な基本的な事典類を常備するとともに，新刊書を増加してほしい</p> | <p>最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において新たな収集方針・選択基準を定め，資料の収集を行うとともに蔵書を計画的につくりあげていくことを表記しました。その収集方針・選択基準を定める中で，事典類や新刊書の蔵書規模や外国語資料の収集方針を含めた資料の収集等はどうかについて検討してまいります。</p> |
| <p>4大新聞の書評に掲載された図書を直ちに利用できるようにしてほしい</p> | |
| <p>日本の子どもたちの外国文化理解のため，外国語で書かれた絵本を積極的に収集してほしい，そしてできれば日本語版と2冊セットで配架し貸出ししてほしい</p> | |
| <p>点字図書を整備すること</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において，点字資料等きめ細やかな図書館サービスをはかっていくことを表記しました。</p> |
| <p>市民の著作物のコーナーを設定してほしい</p> | <p>最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において柏市の郷土作家の作品等を集めたスペースを設けていく旨を表記しました。</p> |
| <p>職業人，企業人の研究，調査にも耐え得るように，次第に充実させていくとともに就職，資格取得，キャリア形成の為の学習にも耐え得るように内容，設備も考えること</p> | <p>社会の変化に適切に対応し，就職，転職，職業能力開発，日常の仕事等のための資料及び情報を収集し，及び提供することや利用者が有効に活用していけるよう分類，目録，排架，展示等を行うことを検討してまいります。なお，それらにあたっては，ビジネス関係機関等と連携をは</p> |

| | |
|---|---|
| | かりながら進めてまいります。 |
| 膨大な情報量をストックするため、資料そのものをデジタル化し、あるいは、デジタル化された資料を購入するとともに、情報そのものをシステム化することにより、限られた図書館のスペースを有効活用してほしい | 資料や情報の収集及び提供に当たっては、限られたスペースであることに配慮しながら、最も効果的かつ効率的な媒体を選択していくとともに、システム化についても検討してまいります。なお、最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において一般書などの印刷資料とデータベースなどの非印刷資料を組み合わせた豊富な情報を提供していくことを表記しました。 |

【利用者に関すること（８件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| <p>中間報告書（案）６ページの【具体的な利用層】における「児童層」という表現は通常小学生以上を指すので乳幼児を含めた表現にするべきである</p> | <p>児童層とは乳幼児を含んだ、概ね小学生以下の利用者層を表現したものです。表現の明確化を図るため、最終報告書（案）の「４ 新中央図書館の基本的な考え方」においては、児童層という表現に「小学生以下」という表記を補足するとともに、併せて「青少年層」という表現についても「中学生以上」という表記を補足しました。</p> |
| <p>中間報告書（案）６ページの【具体的な利用層】の「社会人層」における「かたりべとしての参加」という表現が具体的に何をさすのか不明である</p> | <p>かたりべとは地域情報や郷土情報を語ってくれる方をさしたものであり、その方に図書館で開催する講演会等に参加してもらおうということ。「かたりべとしての参加」と表現したものです。表現の明確化を図るため、最終報告書（案）の「４ 新中央図書館の基本的な考え方」においては、その旨の表記を補足しました。</p> |
| <p>中間報告書（案）６ページの【具体的な利用層】の「外国人層」における「他文化サービスに力を入れ」という表現の「他」が何をさすのか不明である</p> | <p>他文化サービスとは外国人等に対するサービスをさしたものです。表現の明確化を図るため、最終報告書（案）の「４ 新中央図書館の基本的な考え方」においては、「他文化サービス」という表現を「外国人等に対するサービス」という表現に変更しました。</p> |
| <p>これまで、図書館を利用しなかった人々にも図書館を利用してもらえる方策を考慮して欲しい</p> | <p>さまざまな人に図書館を利用していただけよう、魅力あるサービス等を検討してまいります。</p> |

| | |
|--|--|
| <p>市外から来る人にも開かれた施設とすること</p> | <p>新中央図書館の整備に当たっては、柏市の情報拠点のみならず、東葛飾地域の情報拠点となることを目指しているところであり、市外から来る人に対しても当然、ご利用いただけるように整備してまいります。なお、このことは最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、表記しました。</p> |
| <p>外国人にも開かれた施設をステップ・バイ・ステップで目指すこと</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、外国人等に対するサービスに力を入れていく旨を表記するとともに、外国人に対しても開かれた施設となるよう検討してまいります。</p> |
| <p>外国人層の利用者のため、外国語で書かれた絵本を積極的に収集してほしい、</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、外国人等に対するサービスに力を入れていく旨を表記しております。外国語で書かれた絵本の収集については、最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において新たな収集方針・選択基準を定め、資料の収集を行うとともに蔵書を計画的につくりあげていくことを表記しました。その収集方針・選択基準を定める中で、外国語資料の収集はどうあるべきかについても検討してまいります。</p> |
| <p>子連れで買い物に出かけたときなど、主人が子供を連れて行って、本を読んだり、一緒にビデオを見たりできる場所があると、親子のコミュニケーションが図れる</p> | <p>最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、親子で紙芝居や読み聞かせなどを楽しめる児童図書スペースを設けていく旨を表記しました。</p> |

【障害者サービスに関すること（3件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| 対面朗読室に関すること | 最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、大活字本や点字資料録音資料等を設けるとともに、対面朗読や録音が可能な朗読サービスに関するスペースを設けていく旨を表記しました。 |
| 視覚障害者だけに限らず、それに準ずると図書館が独自に判断した対象者には音訳テープやCDの貸し出しサービスをしてほしい | 今後検討してまいります。 |
| 今後図書館で音訳業務をする際には、図書館サイドと障害福祉課サイドでの連携で、音訳者がスムーズに業務に専心できるよう環境作りをしてほしい | 今後検討してまいります。 |

【読書案内に関すること（2件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| 読書・図書案内を充実させること | 読書・図書案内は図書館業務の本質的かつ最も重要なサービスの一つであり、最終報告書（案）の「5 施設活動の基本的な考え方」において、ブックリストの作成や図書に関する情報のホームページ等による発信等を行っていくことを表記しました。 |
| いろいろな本に関する感想やコメント・評価が書き込めるブログのようなものがあれば、本を読む前に参考になる | 読書・図書案内は図書館業務の本質的かつ最も重要なサービスの一つであり、最終報告書（案）の「5 施設活動の基本的な考え方」において、ブックリストの作成や図書に関する情報のホームページ等による発信等を行っていくことを表記しました。なお、図書に関するブログについては、今後検討してまいります。 |

【検索システムに関すること（1件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|---|
| 大きな本屋では、機械で、探している本の場所（棚の位置）が調べることができる。職員に聞くより早くて気兼ねなく本を探すことができ、便利である | 来年度以降に策定する基本計画等においてより利便性が高く、迅速かつ効率的な蔵書検索システムについて、検討してまいります。 |

【諸室の整備に関すること（6件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| 閲覧室の利用のあり方について検討してほしい | 最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、利用者や利用目的、利用資料等に応じ、諸室を整備する旨を表記しました。なお、閲覧室のあり方やスペース等については、図書館のあり方や利用者のニーズ、新中央図書館の諸室の構成等を勘案しながら、検討してまいります。 |
| 青少年の大きい割合を占める高校性、予備校生、大学生などが長期休暇中に学習参考書を持ち込んで自習することを、再検討してほしい | |
| 旧来の図書館は閲覧のためのスペースと種類が極めて限られていた。閲覧のためのスペースは十分に確保してほしい | |
| パソコンルームやパソコン・インターネットコーナーなどIT化を促進すること | 最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、インターネット接続が可能な利用者用パソコンを配置するパソコンコーナーに関するスペースを設けていく旨を表記しました。 |
| 視聴覚コーナーを整備すること | 最終報告書（案）の「6 施設計画の基本的な考え方」において、視聴覚資料コーナーに関するスペースを設けていく旨を表記しました。 |
| 軽食堂等を整備すること | 軽食堂等の図書館に付随する機能については、基本構想を策定した後、来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。 |

【行事イベント等に関すること（４件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|---|---|
| 行事・イベントをどうするのか検討すべきである | 行事やイベントは，人と人，人と情報をつなぐきっかけとなるものであり，また，市民に図書館を身近に感じていただく機会でもあります。最終報告書（案）の「４ 新中央図書館の基本的な考え方」において，学習・体験・遊びや交流等を掲げ，行事やイベント，展示等を行っていくとともにサークル活動の場や市民の活動の成果を発表する場の設定などを位置付けていく旨を表記しました。なお，本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり，行事等の具体的な内容等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。 |
| 体験型・サークル活動型のイベントや諸展示を順次充実させること | |
| 絵本作家のサイン会や原画展，講演会等があれば子どもを連れて行ってみたい | |
| 本や情報を見たり，調べたりするだけでなく，いろいろな活動ができる施設になると，多くの人が利用する施設になる | |

【市内資源の活用に関すること（2件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|---|
| <p>柏市の持つ知的，文化的諸資源を有効活用して市民の利用に供すること</p> | <p>柏市内に存在するさまざまな人的資源・物的資源・情報資源を最大限に有効活用し，幅広い資料や情報を市民に提供してまいります。このことは，最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において表記しました。</p> |
| <p>人的資源・物的資源・情報資源の活用によりレファレンス機能・利便性・提供資料の充実等がこれからの図書館に必要なことは明らかであるが，それらを現実化する為に，どんな方法や工夫を考えているのか</p> | <p>人的資源・物的資源・情報資源の活用に当たっては，専門的知識を有する者の協力や人的交流，学校図書館等を利用した図書館サービスの実施，専門図書を有する機関との資料や情報の相互利用等を検討しているところであり，このことは，最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において表記しました。</p> |

【図書館網に関すること（5件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|--|
| <p>16分館システムを維持し、強化し、充実してほしい</p> <p>中央館—（地域館）—（地区館）分館という、柏市の図書館網の特質が維持、発展されることを願う</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、16分館は柏市の図書館事業の特徴であり、貴重な財産であると位置付け、それらを維持し、及び図書館網の充実をはかること並びに新中央図書館と分館との役割分担及び機能について表記しました。</p> |
| <p>16ある分館一つ一つに特徴を持たせ、発展させること</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、分館については、地域における図書館サービス提供の最前線基地と位置づけているところではありますが、分館ごとに特色を持たせることについては、現在のところ考えておりません。今後、市民ニーズ、各分館の現状等を見ながら、必要に応じ、検討してまいります。</p> |
| <p>合併後の柏の概要を基本に、現在の図書館のサービスとその問題点を踏まえた上で、新しい中央図書館を中心にした図書館網の構築プランを提示して欲しかった</p> | <p>新中央図書館の整備を検討するに当たって、現在の柏市立図書館が抱えている課題等について整理を行い、最終報告書（案）の「3 柏市立図書館の現状と課題」において表記しました。また、新中央図書館を中心とした図書館網の構築プランについては、最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、新中央図書館と、さまざまな人や本市の情報資源、各分館とをつなぐことにより、情報拠点として多面的な図書館サービスを提供していくことを表記しました。</p> |

新中央図書館が整備されても、気軽にいつでも行ける分館の利用度は高い。分館は広さが不十分であっても、検索機能と相互間のネット検索機能の充実により必要な資料を手にすることができるよう、新中央図書館には柏の頭脳としての最新機能を期待する

最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において、分館を含め、どこでも充実した情報を引き出すことが出来る多様な魅力と活動を行っていくことを表記しました。

【学校図書館との連携に関すること（2件）】

| お寄せいただいた意見の主な内容 | 意見に対する市の考え方 |
|--|---|
| <p>学校図書館，特に小中学校の組織・機構としての対応を課題の一つとして位置付けてはいかがか</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において学校図書館との連携として教育現場のバックアップを図っていく旨を表記しました。なお，本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり，人的交流や相互の奉仕活動の充実など具体的な連携内容等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |
| <p>図書館と学校との連携，授業で使う図書資料の物流サービスなどがあるとよりよい</p> | <p>最終報告書（案）の「4 新中央図書館の基本的な考え方」において学校図書館との連携として教育現場のバックアップを図っていく旨を表記しました。なお，本年度は新中央図書館の基本方針等を定める基本構想の策定を進めているところであり，具体的な連携内容等は来年度以降に策定する基本計画等において検討してまいります。</p> |